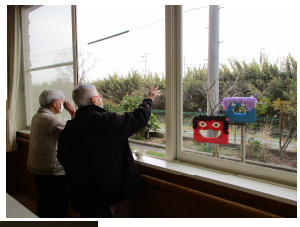
篠原デイサービスセンター健康だより

No．76／4月号

おきな草



《２月の企画／節分会》

２月３日（水）に節分会を行いました。今年もデイルームの外庭に大きな赤鬼と青鬼が現れました。鬼に向けて「鬼は外！福は内！」と元気な声で豆を撒き、鬼を退治しました。その後は、毎年恒例の『鬼の的当てゲーム』に挑戦して、得点を競いました。

今年の景品は、空箱に千代紙を貼って作った『収納箱』です。ゲームの成績順に好みの箱を選んで頂きました。デイサービスならではの『節分会』を利用者の皆様と一緒に楽しく行うことが出来ました。

《３月の企画／ひな飾り作り》

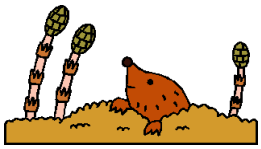
３月の企画として『ひな飾り作り』を行いました。始めにトイレットペーパーの芯に和紙の折り紙を貼り付けておきます。

次に、好きな色の折り紙を２色選び、男雛と女雛を折って頂きます。顔はマジックで描いてもらいましたが、皆さん緊張されて「上手く描けるかなぁ…。」とおっしゃっていましたが、それぞれ個性が出ていて、とても良い表情をされています。

笏（しゃく）や檜扇（ひおうぎ）などの小物は職員が切っておいた物を貼り付けて頂きました。

トイレットペーパーの芯を軸に、男雛と女雛を吊るして出来上がりです。

作品をデイルーム前の廊下へ飾ると、自分の作品がどこにあるのか、顔を良く見て捜していました。素敵な作品が出来ました。



《看護師より／新型コロナウイルスについて》

新型コロナウイルス（COVID－１９）感染者が国内で増加しており、手洗い、うがい、マスクなどによる咳エチケットが推奨されています。コロナウイルスに感染すると、発熱、喉の痛み、咳、筋肉痛、体のだるさ（倦怠感）などの症状が現れるようです。特に高齢者の場合は重症化しやすい傾向にあり、肺炎を患い、死に至るというケースもあります。

手洗い、うがいを継続して行うことに加え、規則正しい生活、バランスの取れた食事の摂取、適度な運動を行い、
体調管理を心掛けていきましょう。